

弥生会計 AE ができる 顧問先とのデータ共有 運用ガイド

顧問先とのデータ共有で
下記のようなお悩みはありませんか？



会計事務所の課題

- 顧問先とのデータの受け渡しが煩雑化している
- 事務所のサーバーで保管しているデータを管理するための手間やコストを軽減したい
- 事務所で保管しているデータが破損・消失してしまうリスクをなくしたい

顧問先の課題

- 自宅でも会社と同じように作業したい

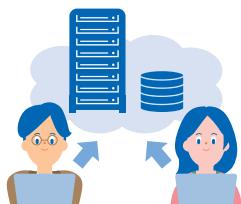


こんな課題の解決方法は？

会計事務所と顧問先で 1つのデータを共有 すれば効率化できます



会計事務所のメリット



顧問先とのデータのやりとりが効率化されます

- 受け渡しの手間が省けラクになる
- データが二重化しないので安心
- リアルタイムにデータを編集・更新でき決算業務のタイムロスがなくなる



データを管理する手間やコストが軽減されます

- データ保管用のサーバー設備コストが不要
- サーバーメンテナンスの手間が不要
- データの一元管理が可能



安心・安全にデータを保管できます

- PCの故障、天災等によるデータ消失のリスクがない
- セキュリティが万全なので安心して保管できる※
- 弥生製品のデータは自動でバックアップできるので、保管の手間が削減



顧問先のメリット



自宅でも安心・スムーズに作業ができます

- 会社や自宅からデータを移動することなく直接作業できる
- 万が一、PCが故障しても事業所データは弥生ドライブにあるので安全に保管できる
- 弥生ドライブはセキュリティについての心配が要らない※
- 常に最新データなので、管理がラク(古いデータを編集したり、同じ作業をすることがない)



会計事務所からのアドバイスが タイムリーかつ的確に受けられるようになります

- 会計事務所との事業所データ受け渡しの手間と時間が効率化される
- 最新データをもとに、いつでも会計事務所からアドバイスを受けることができる

※本サービスは、マイクロソフト社のMicrosoft Azure 上で運用しており、24時間365日のシステム監視でセキュリティも安心です。SSL暗号化通信により、安全にご利用いただけます。

■ データを共有するには？

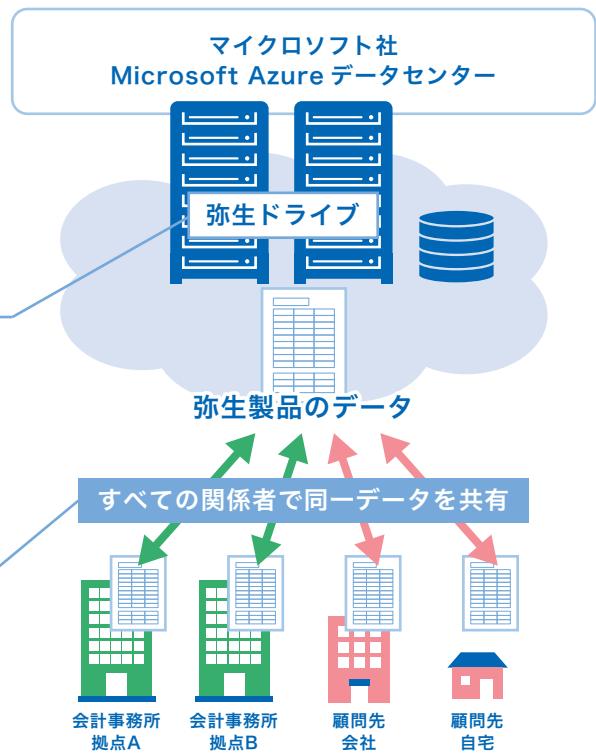
弥生ドライブにデータをアップロード（保管）すれば
会計事務所と顧問先で安全に共有できます。
これによりデータ受け渡しの手間やコストを削減できます。

弥生ドライブ

弥生製品（デスクトップアプリ）のデータを安心・安全に保管するため作られたオンラインストレージサービスです。
弥生ドライブから開いたデータは、弥生製品の終了時にそのまま弥生ドライブに保存されます。

オンライン上でデータを共有

複数の顧問先のデータをオンライン上で共有・管理できます。
税理士法人の複数拠点間でのデータ共有も可能です。



■ 弥生ドライブ利用条件

利用対象	弥生PAP会員（領域：40GB） あんしん保守サポート加入者（無料導入サポート含む） （領域：2GB）
対応製品 (14シリーズ以降)	弥生会計／やよいの青色申告 弥生給与／やよいの給与計算 弥生販売／やよいの見積・納品・請求書 やよいの顧客管理

*「弥生会計 AE（マルチデータ形式）」「弥生会計 プロフェッショナル2ユーザー」「弥生会計 ネットワーク」「弥生販売」の事業所データは共有できません。バックアップファイルのアップロードおよびダウンロードは可能です。

* 弥生製品以外（Word・Excelなど）のデータをアップロードおよびダウンロードすることは可能ですが、直接起動することはできません。

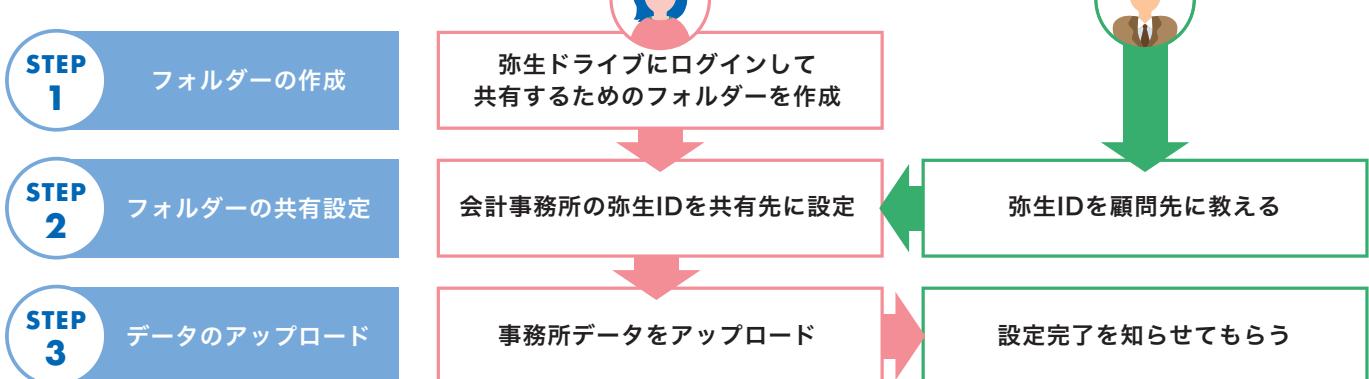


ご注意

顧問先との事業所データのやり取りを「データ共有サービス（弥生ドライブ）」以外の方法で行っている場合は、会計事務所と顧問先がそれぞれのパソコンにデータを保有しているため注意が必要です。仕訳データの取り込みは必ず最新のデータへ取り込むように、運用ルールなどを決めてご利用ください。
顧問先が「弥生会計 スタンダード」「弥生会計 プロフェッショナル」「やよいの青色申告」をご使用の場合は、運用ミス軽減のためにも、事業所データの受け渡しを「データ共有サービス（弥生ドライブ）」にて行っていただくことをおすすめします。

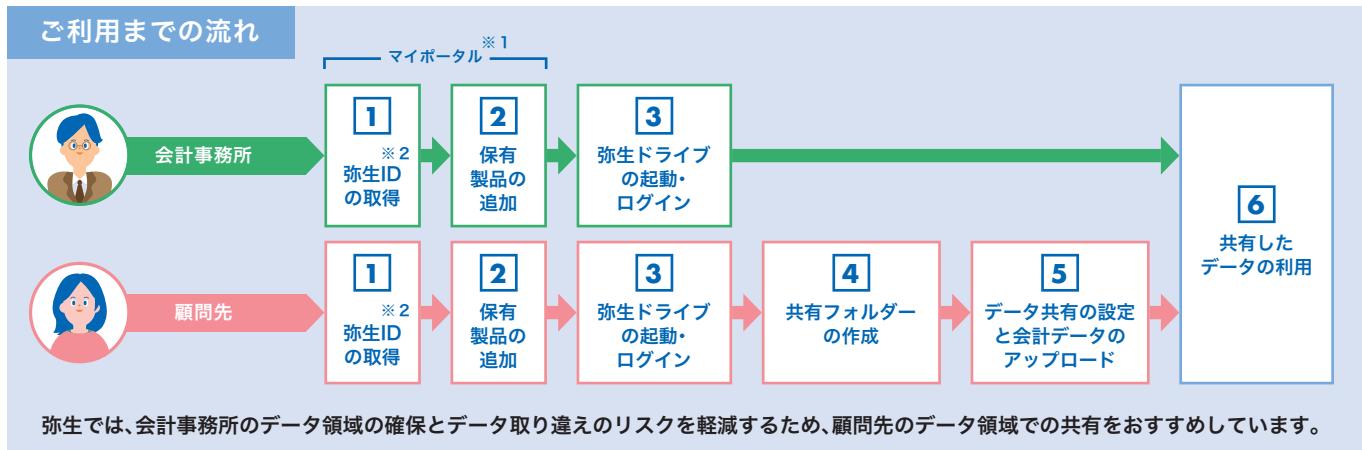
■ 運用の流れ

日常業務処理の設定は下記の手順で行います。



事業所データの共有方法

弥生製品（デスクトップアプリ）でデータ共有するためには、事前設定が必要です。



1 弥生 ID の取得



弥生ホームページにある【マイポータル】へのリンクをクリック

マイポータルの【弥生 ID 新規登録】をクリック
表示される画面の指示に従って、必要事項を入力して登録
メールアドレスの確認手続きをしてマイポータルへログイン

2 保有製品の追加



「契約管理」の「デスクトップアプリ管理」から【保有製品情報、
弥生製品登録番号、ライセンス認証状況の確認】をクリック

【保有製品を追加する】をクリックし、画面の指示に従って保有
製品を追加

3 弥生ドライブの起動・ログイン



デスクトップ



- 1 デスクトップにある「弥生マイポータル」アイコンをクリック
- 2 画面上にある「ログイン」をクリック
- 3 弥生IDとマイポータルパスワードを入力し、【ログイン】をクリック

※「ログイン状態を保持する」にチェックをつけてログインしておくとPCを再起動してもログイン状態が保持されます。

弥生マイポータルトップ画面

弥生マイポータル

ここに文字を入力してFAQ、または事業所データを検索 (F3)

2 ログイン

3 弥生ID ログイン

4 弥生Drive

- 4 【弥生Drive】のアイコンをクリック

4 共有フォルダーの作成

顧問先のみ



弥生Drive画面

1 新しいフォルダー

- 1 【新しいフォルダー】をクリック

2 新しいフォルダー(1)

- 2 フォルダ名を変更

3 【共有フォルダー】(株)弥生

- 3 フォルダー作成完了

フォルダ名が反映されます。フォルダ名はいつでも変更できます。

5 データ共有の設定と会計データのアップロード

顧問先のみ



1 共有

共有された会計事務所の弥生ドライブへは下記のフォルダーが追加されます。

[yayoi_kk@yayoi-kk.co.jp : \[共有フォルダ\] \(株\)弥生](#)

共有したフォルダーには、アイコンに人型のマークが追加されます。

2 このフォルダーを共有する

3 弥生ID
xxxxxxxxxxxxx@yayoi-kk.co.jp

4 共有設定

弥生ID	操作権限	共有(可/不可)
xxxxxxxxxxxxx@yayoi-kk.co.jp	全て可能	不可

4 OK

5 アップロード

6 サンプルデータ(法人).KDXX

6 開く(O)

7 サンプルデータ(法人).KDXX

6 共有したデータの利用（入力編集・確認）



1 会計データを開く



会計事務所

会計事務所のマイポータルには、顧問先から共有された会計データが表示されます。
【データを開く】ボタンから会計データを起動することができます。

デスクトップ



- 1 デスクトップにある「弥生マイポータル」アイコンをクリック
- 2 【共有データを開く】を選択
- 3 共有されたフォルダーを選択し【データを開く】をクリック

弥生マイポータル

ここに文字を入力してFAQ、または事業所データを検索 (F3)

会計 太郎 さん

更新 設定 ガイド

ホーム 共有データを開く

会計事務所向けサービス

製品別メニュー

弥生会計 オンライン

やよいの青色申告 オンライン

やよいの給与明細 オンライン

Misoca

自分の事業所

xxxxxxxxxxxxx@yayoi-kk.co.jp : [共有フォルダー] (株)弥生

サンブルデータ(法人).KDxx
<共有>
xxxx/xx/xx xx:xx:xx xxxxxxxxxxxxxxx@yayoi-kk.co.jp

データを開く



顧問先

顧問先のマイポータルには、会計事務所と共有した弥生ドライブ内フォルダーにある会計データが表示されます。【データを開く】ボタンから会計データを起動することができます。

デスクトップ



- 1 デスクトップにある「弥生マイポータル」アイコンをクリック
- 2 【共有データを開く】を選択
- 3 【データを開く】をクリック

弥生マイポータル

ここに文字を入力してFAQ、または事業所データを検索 (F3)

顧問先 花子 さん

更新 設定 ガイド

ホーム 共有データを開く

会計事務所向けサービス

製品別メニュー

弥生会計

自分の事業所

サンブルデータ(法人).KDxx
85XXXXXX-[共有フォルダー] (株)弥生
xxxx/xx/xx xx:xx:xx xxxxxxxxxxxxxxx@yayoi-kk.co.jp

データを開く

2 会計データの確認・編集

弥生会計ソフトが起動し、共有した会計データを確認・編集できます。

編集完了後、弥生会計を終了させることで、弥生ドライブ上の会計データが更新されます。

POINT

起動中のデータは自動的に使用中（ロック）の状態となり、他のユーザーによって上書きされることを防ぐことができます。使用中（ロック）の状態は、弥生製品の終了後、弥生ドライブ上のデータが更新され自動的に解除されます。※3

※3 「弥生会計 プロフェッショナル 2ユーザー」「弥生会計 ネットワーク」「弥生販売」の事業所データおよび、弥生製品以外（Word・Excelなど）のデータは直接起動することができます。ダウンロードによる起動・編集が可能です。詳しくはサポート情報をご確認ください。 www.yayoi-kk.co.jp/rd/pa77

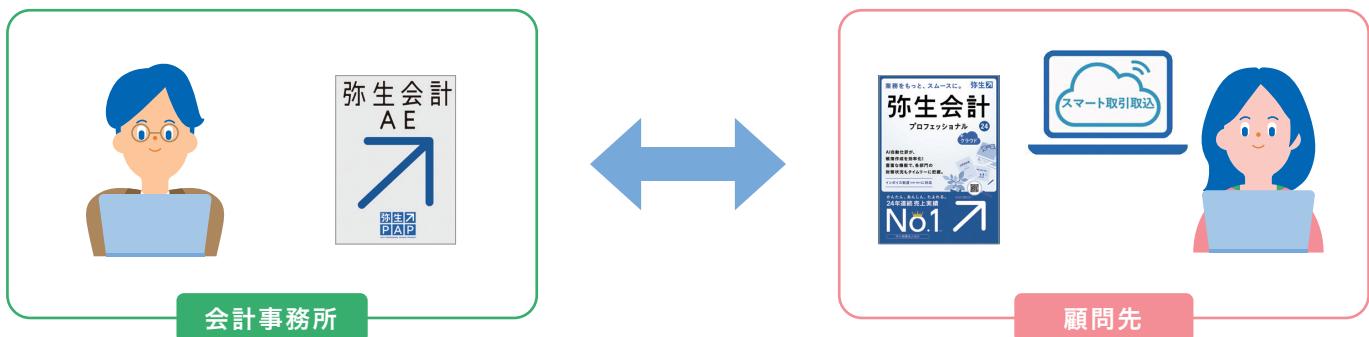
その他の運用方法

顧問先が利用している製品・サービスにより、共有できるデータ、設定方法が異なります。
弥生PAP会員専用ページで詳細や手順書をご確認ください。

「スマート取引取込」を会計事務所と顧問先で利用する場合<デスクトップアプリ>

顧問先の「スマート取引取込」を会計事務所でも操作することができます。顧問先が取り込んだレシート画像の確認や、科目的推論結果の確認、修正、仕訳ルールの設定など、会計事務所が顧問先に代わって作業できます。

※「スマート取引取込」は、「弥生会計 AE」のマルチデータ形式、「弥生会計 プロフェッショナル 2ユーザー」、「弥生会計 ネットワーク」の事業所データでもご利用いただけます。

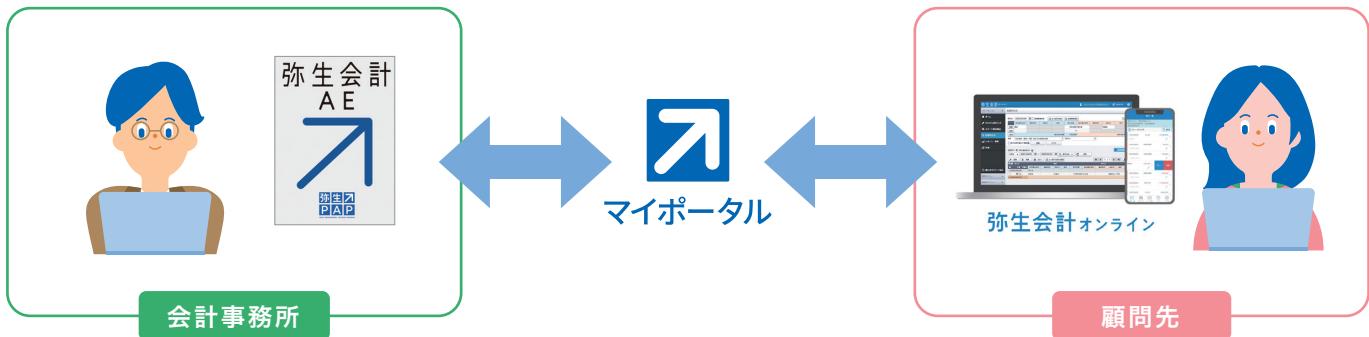


詳細はこちら：www.yayoi-kk.co.jp/rd/pa78

顧問先が「クラウドアプリ」を利用している場合

顧問先が「弥生会計 オンライン」を使用している場合は「弥生会計 AE」で、データを開いて閲覧・編集できます。

※顧問先が「やよいの青色申告 オンライン」「やよいの白色申告 オンライン」を使用している場合は、「弥生会計 AE」で開くことはできません。
会計事務所が顧問先のクラウドアプリへアクセスして、データの閲覧、編集をすることは可能です。



詳細はこちら：www.yayoi-kk.co.jp/rd/pa82

あなたの事業コンシェルジュへ。



https://www.yayoi-kk.co.jp/

お問い合わせ 弥生株式会社 カスタマーセンター

受付時間 9:30～12:00／13:00～17:30（土・日・祝日、および弊社休業日を除きます）

事業者専用（IP電話） **050-3388-1000** 弥生PAP会員専用 **03-5207-8857**

「音声ガイド」に従って操作してください。